取扱説明書

CDポータブルシステム

型名 **RD-N1-W**
RD-N1-B

お買い上げいただきありがとうございます

⚠ご使用の前に
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、ビクターの製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。
●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。
http://www.victor.co.jp/reg/

❍ 付属品の確認

お使いになる前にお確かめください。

- リモコン RM-SRDN1 (1個)
- リチウム電池 CR2025 (1個)
（出荷時にリモコンの中に入っています）

- FM 簡易型アンテナ（1本）

- Microsoft、Windows Mediaは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- iPodは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- “Made for iPod”とは、iPod専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。
- アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

LVT2130-001A
0410TMMMDWMTS

本機を設置するときは
本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない

前面

側面

主な仕様

アンプ部	
実用最大出力	3 W + 3 W (JEITA THD10%/3 Ω)*
入力端子	250 mV/47 kΩ
デジタル入力	USB端子
チューナー部	
受信周波数	FM：76.0 MHz〜90.0 MHz
CDプレーヤー部	
ダイナミックレンジ	80 dB
ワウフラッター	測定限界以下
USB 部	
仕様	USB 2.0 フルスピード規格対応
対応機器	USB マスストレージクラス機器
ファイルシステム	FAT 16、FAT 32
USB出力電源	DC5 V ⎓ 500 mA
iPod 部	
iPod 出力電源	DC5 V ⎓ 500 mA
共通	
スピーカー	1ウェイバスレフ型
スピーカーユニット	9 cm × 2
インピーダンス	3 Ω
電源電圧	AC 100 V (50 Hz/60 Hz 共用)
消費電力	35 W(電源入時) 1.00 W 以下(電源待機時)
寸法	幅 400 mm × 高さ 141 mm × 奥行き 211 mm
質量	約 3.3 kg

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- *はJEITA（電子情報技術産業協会）の測定法に基づく数値です。

- 本機の故障または不測の事態により、ディスクやUSB機器の再生などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の補償については、ご容赦ください。

❍ リモコンの準備

初めてリモコンを使用するときには、リモコンの絶縁シートを引き抜いてください。

電池の交換方法:

リモコン（裏面）
リチウム電池(CR2025)
・＋を上にして入れる
- 電池を交換するときには、留め具の下に電池をすべりこませてください。

留め具

ご注意:
- 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- 電池は、「安全上のご注意（別紙）」をお読みの上、正しくお取り扱いください。
- 操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなったときは、新しい電池と交換してください。
- 落としたりぶつけたりなど、リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- 使用済みの電池は、絶縁テープなどを張って絶縁し、「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

本書では、主に**リモコンのボタンを使って**操作説明をしています。
本体にも同じマークのボタンがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。

接続する

ご注意:
<u>すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。</u>
- アンテナの導線部分が他の端子やケーブルに触れないようにご注意ください。また、アンテナを他のケーブルから離してください。受信の妨げになることがあります。

FM簡易型アンテナ（付属品）を接続する
最も受信状態の良い位置と方向に伸ばしてください。
FM 簡易型アンテナ（付属品）

背面

電源コードを接続する
すべての接続が終わったら電源コードを接続します。

❍ マンションなどの壁の共聴アンテナ端子またはFM屋外アンテナを使うとき

電波状況が良くないときは、フィーダーアンテナ CN-511B(別売り：300 Ω対応)をご利用いただくと改善される場合があります。
この場合もアンテナコネクター(市販品)が必要です。
- 付属品以外のアンテナを接続する際の詳細については、アンテナおよびアンテナコネクターの取扱説明書を参照してください。
- アンテナの設置場所を決めるときは、実際の放送を聞きながら行なってください。

ご注意:
- ケーブルテレビ会社と契約しているマンションの共聴アンテナ端子に本機のFM端子を接続している場合は、FM放送局の周波数が通常と異なることがあります。
詳細は、ご契約のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

ディスク/ファイル/iPodについて

お手入れについて

ディスクの取り扱いとお手入れ

出すとき

入れるとき

- ディスクにテープやシールなどを張ったり、字を書いたりしないでください。
- ディスクは曲げないでください。
- ハートや花などの形をしたシェイプディスク（特殊形状のディスク)は、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
- ディスクをお手入れするときは、ほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。

必ず内側から外側へ

連続したキズは音飛びの原因となります。

- シンナーやベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

本体の掃除
- パネルの操作面が汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布につけてふき、あとからからぶきをしてください。
- キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、シンナーやベンジンなどの溶剤は使わないでください。また、殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

CD-R/CD-RWのご注意

お客様が編集したCD-R/CD-RWは、ファイナライズ処理されているディスクに限り本機でお楽しみいただけます。
- 本機では「パケットライト方式」でフォーマットされたディスクは再生できません。

MP3/WMAファイルのご注意

- 本書ではMP3/WMAの説明をする場合、「ファイル」と「曲」は同じ意味で使っています。
- 本機ではタグ情報(version 1)を表示できます（ただし日本語表示はできません)。
- MP3/WMAファイルはサンプリング周波数44.1 kHzと、転送レート128 kbps（MP3)、96 kbps(WMA)のビットレートで作成することをおすすめします。本機では64 kbps以下のビットレートで作成されたファイルは再生できません。
- MP3/WMAファイルの再生順は、録音時に意図した順序と異なることがあります。(MP3/WMAファイルを含まないフォルダは無視されます。)
- 本機はディスク1枚あたり、99グループと999曲まで認識できます。

iPodについて

- 対応iPod

iPod nano	iPod(第4世代)
iPod nano(第2世代)	iPod classic
iPod nano(第3世代)	iPod photo(第4世代)
iPod nano(第4世代)	iPod video(第5世代)
iPod nano(第5世代)	iPod touch
iPod mini	iPod touch (第2世代、'09年秋モデル含む)
iPod mini(第2世代)	

- iPodが正しく再生されないときは、iPodの最新版ソフトウェアをダウンロードし、アップデートしてください。
  - iPodについて詳しくは、アップル社のウェブサイトをご覧ください。<http://www.apple.com/jp/>

よりよくお使いいただくために

故障かな?と思ったら

ビクターホームページ(http://www.victor.co.jp/)から最新の製品Q&A情報をご覧いただけます。サービス窓口にご相談になる前に、下記の項目をチェックしてみてください。

共通

電源が入らない。
➡ 電源コードの接続を確認してください。
設定の途中で操作が取り消されてしまう。
➡ 操作には時間制限があるものがあります。もう一度操作し直してください。
リモコンから本体を操作できない。
➡ リモコンと本体のリモコン受光部との間を遮らないようにしてください。
➡ リモコンの電池を新しい電池に交換してください。
音声が聞こえない。
➡ ヘッドホンをはずしてください。

ラジオの操作

雑音が多く放送が聞きづらい。
➡ アンテナを正しく接続してください。
➡ アンテナを調整し直すか、本機の設置場所を変えてください。
➡ 本機の電源を切り、入れ直してください。

iPodの操作

表示窓に「IPOD」と表示されているのにiPodが再生できない。
➡ iPodを充電してください。

ディスク/USB機器の操作

再生できない。
➡ ディスクの文字のある面を上にして入れてください。
➡「パケットライト(UDF形式)」で録音されたディスクは再生できません。
➡ USB機器を正しく接続してください。
表示窓に「NO SONG」と表示される。
➡ ディスク/USB機器にMP3/WMAファイルが入っていません。
MP3ファイルのID3タグが表示されない。
➡ 本機で表示できるタグ情報はversion1のみです。
MP3/WMAのグループやトラックが意図したように再生できない。
➡ 再生順はグループやトラックを録音した書き込みソフトで決まります。
ディスクやUSB機器からの音声が途切れる。
➡ 汚れや傷のあるディスクは、清掃するか交換してください。
➡ 正しく書き込まれたMP3/WMAファイルを再生してください。
ディスクトレイの開閉ができない。
➡ 電源プラグをしっかりと差し込んでください。
➡ チャイルドロックを解除してください。(→2ページ)

録音の操作

USB機器に録音できない。
➡ USB機器の空き容量がありません。
➡ USB機器の書き込み禁止を解除してください。

上記の処置をしても正しく動作しないときは
本機はマイコンの働きで、多くの動作を行っています。万一、どのボタンを押しても正しく動作しないときは、一度電源コードをはずし、しばらく待ってからつなぎ直してください。

時計/音/表示窓の設定

お使いになる前に

時計を合わせる

電源が切れているとき（スタンバイ時）に時計を合わせることができます。

1 **を押しつづける。**

- すでに時計を合わせているときは、時計表示が点滅するまで押しつづけてください。

2 時刻を合わせる。

- 本機の時計は月に1、2分程度のズレが生じる場合があります。定期的に時刻を合わせ直すことをおすすめします。

現在時刻を確認するには
<u>電源が入っているときに</u>

時刻が表示されます。

電源プラグを抜いたり、停電で電源が切れた場合
時計を合わせ直してください。

❍ おやすみタイマーを使う

<u>電源が入っているときに</u>

1 **を押しつづける。**
2

SLEEP 10 → SLEEP 20 → SLEEP 30 → … → SLEEP 90 → OFF → SLEEP 10

- 「SLEEP XX」(XXはおやすみタイマーの設定時間です。)表示中に設定してください。
- おやすみタイマーが設定されているときに[時計]を押しつづけると、残り時間を確認できます。

❍ タグ情報を表示する

<u>MP3またはWMAを再生中に</u>

ID3またはWMAのタグ情報は自動的に以下のように表示されます。(ただし日本語表示はできません。)

❍ 音を調節する

一時的に消音する

- もう一度押すと元の音量に戻ります。

重低音を強める

HBS ←→ キャンセル（表示なし）

サウンドモード

お好みのサウンド効果を選びます。

ROCK → POP → CLASSIC → キャンセル（表示なし） → JAZZ → ROCK

基本操作

STANDBYランプ

リモコン受光部

1 電源を入れる

2 ソースを選択する

3 音量を調節する

ヘッドホン(別売り)

ステレオミニプラグコード
(別売り)

ヘッドホンを使うときのご注意:
ヘッドホンをつける前や、ヘッドホンのプラグを抜き差しする前には、必ず音量を最小にしてください。
・ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。

極端に音量を上げた状態で電源を切らないでください。
次に電源を入れたときに、突然大きな音が出て、スピーカーやヘッドホンが破損したり、聴覚障害の原因となることがあります。

FM放送

本機はAM放送には対応していません。

放送局を選ぶ

1 FM

2 チューニング/グループ ▲ または ▼ を押しつづける。

自動的に選局を始め、放送を受信すると止まります。
・選局を止めたいときは、もう一度押します。
・くり返し押すと、0.1 MHzずつ変わります。

FMモードを切り替える

FMステレオ放送が聞き取りにくいときに

FMモード

MONO ⟷ ST

・音声がモノラルになり、聞きやすくなりますが、ステレオ効果はなくなります。
・ステレオ放送受信中に音声がステレオモードになっているときは、ステレオ放送を聞くことができます。

放送局を記憶させる(プリセット)

最大20局まで記憶させることができます。

記憶させたい放送局を受信中に

1 プログラム

プリセット番号

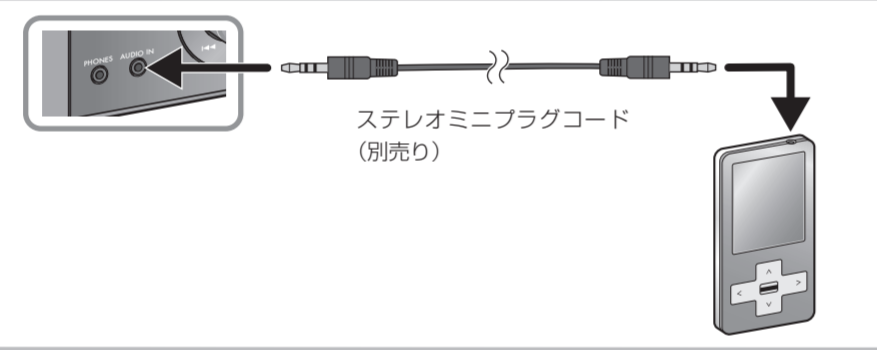
2 記憶させたい番号を数字ボタンで選ぶ。

・番号の選びかたは、左下の「リモコンで番号を選ぶには」を参考にしてください。

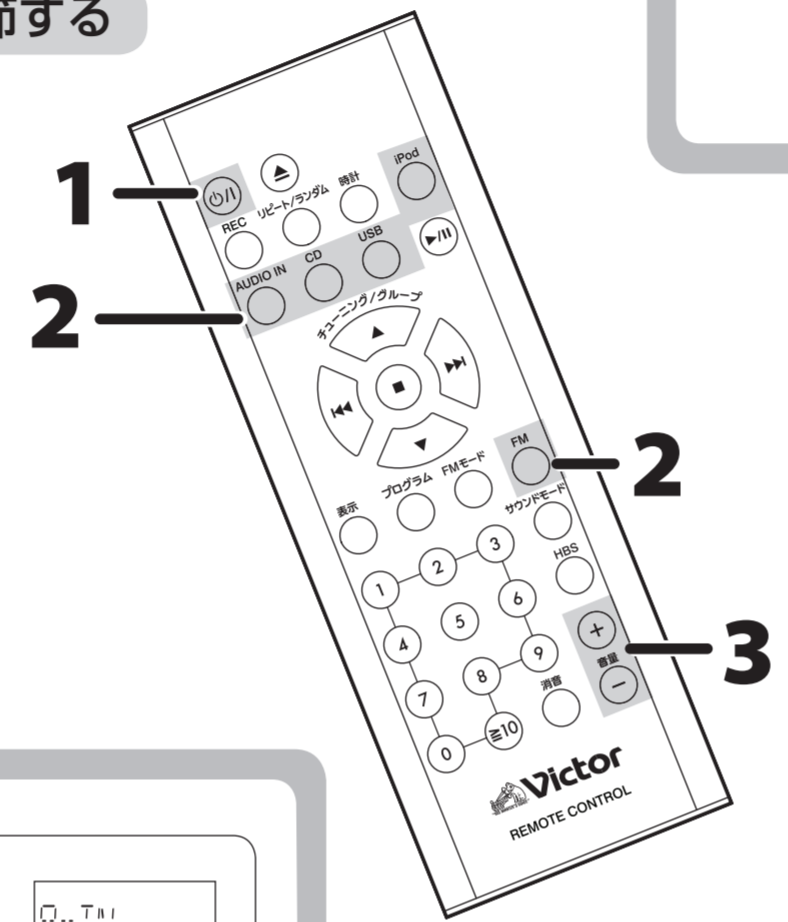
3 プログラム

放送局を呼び出す

⏮ または ⏭

・リモコンの数字ボタンを使うこともできます。

iPod

iPod

ドックアダプター
(iPodに付属または別売り)

接続の前に

・iPodを接続するときは、ドックアダプター(iPodに付属または別売り)を使用してください。
・iPod用ドックからドックアダプターを取りはずすときは、指の爪や先の細いものをスロット部にかけてドックアダプターを引き上げてください。その際には、爪を傷つけたり、ドックの端子を破損しないように気をつけてください。
・iPodを接続するときは、必ず本機の音量を最小にしてください。音量は再生してから調節してください。
・本機の電源を入れたまま、iPodを抜き差ししないでください。
・iPodを接続したまま本機を移動させないでください。iPodが落下して、破損するおそれがあります。
・本機のコネクターの端子部分に直接触ったり、物を当てたりしないでください。破損の原因となります。
・本機の電源が入っている間、iPodは充電されます。
・本機ではiPodに録音できません。

再生する

ソース(音源)を「iPod」にする

iPod

＊表示窓に表示される情報はiPodの種類により異なります。

再生、もしくは一時停止する

曲を選ぶ

⏮ または ⏭

早送りする

⏭ を押しつづける。

早戻しする

⏮ を押しつづける。

リピート再生する

リピート/ランダム

iPodをスリープさせる

▶/II を押しつづける。

外部機器

ステレオミニプラグコード
(別売り)

再生する

1 AUDIO IN

2 外部機器を再生する。

ディスク/USB機器

ラベル面

USB機器

ディスクの取り出しをロックする―チャイルドロック

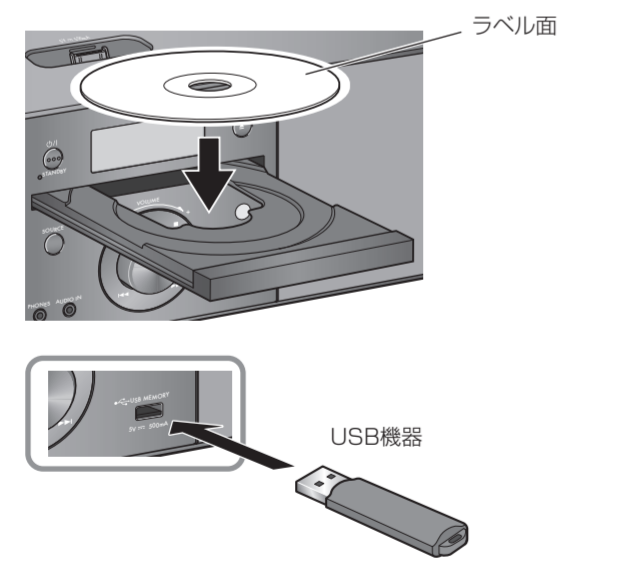
(本体のボタンで操作します)

ディスクを取り出せないように設定できます。小さなお子様のいたずら防止などに便利です。

ディスクトレイが閉まっているときに

⏏ と SOURCE を5秒以上同時に押す。

DISC LOCKED
⇕
DISC UNLOCKED

表示窓に「DISC LOCKED」と文字が右から左にスクロール表示されます。
・設定を解除するには、もう一度同じ操作をします。表示窓に「DISC UNLOCKED」とスクロール表示され、ディスクが取り出せるようになります。

USB機器のご注意

・本機の電源が入っているときにUSB機器をはずさないでください。本機やUSB機器の故障の原因となります。
・USB機器を接続したりはずしたりするときには、音量を最小にしてください。
・USB機器の再生について
 －USBハブは使用しないでください。
 －収録されているファイルが多いほど、本機の読み込み時間が長くかかります。
 －USB機器に入っているMP3/WMAファイルを再生できます(最大転送速度は2 Mbps)。
 －2ギガバイト以上のファイルは再生できません。
 －本機はDRM(Digital Rights Management)には対応していません。そのため、パソコンでインターネットからダウンロード購入したファイル(著作権保護されたファイル)などは再生できません。

再生する

ソース(音源)を「CD」または「USB」にする

CD

USB

ディスクトレイを開く

⏏

再生、もしくは一時停止させる

▶/II

曲を選ぶ

⏮ または ⏭

早送りする

⏭ を押しつづける。

早戻しする

⏮ を押しつづける。

グループを選ぶ(MP3/WMAのみ)

▲ または ▼

停止する

■

リピート再生する

再生中に

リピート/ランダム

REPEAT1

押すごとに表示が以下のように変わります。

REPEAT1	現在の曲をくり返す
REPEAT	すべての曲をくり返す
REPEAT GROUP	現在のグループをくり返す(MP3/WMAのみ)

ランダム再生する

1 CD または USB ▶ ■

2 リピート/ランダム

RANDOM

押すごとに表示が以下のように変わります。

REPEAT1 → REPEAT
キャンセル(表示なし)
RANDOM ← REPEAT GROUP (MP3/WMAのみ)

ランダム(無作為)な順序で曲が再生されます。すべての曲をランダムに再生し終わると自動的に停止します。
・ランダム再生中に数字ボタンで曲を選択することはできません。

プログラム再生する

1 CD または USB ▶ ■

2 プログラム

PROG.

3 曲番号を選ぶ(32曲まで登録できます)。

音楽CDの場合

MP3/WMAの場合

(1) グループを選ぶ。

(2) 曲を選ぶ。

4 ▶/II

再生が始まります。

・プログラム内容を消去するには ■ をくり返し押します。

録音する

あなたがラジオ放送やCD、テープなどから録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。
私的録音補償金についてのお問い合わせ先
社団法人 私的録音補償金管理協会
03－3261－3444(代)

・録音中、本機の音量・音質を変えても録音される音声には影響ありません。
・録音時、ディスクのランダム再生やリピート再生はできません(自動的にキャンセルされます)。
・ファイル形式はMP3(ビットレート: 128 kbps)で録音されます。

CDから録音する

音楽CDからUSB機器へ録音ができます。

録音する前に、USB機器をUSB MEMORY端子に接続してください。

CDをまるごと1枚録音する

1 ソース(音源)を「CD」にして、再生を止める。

2 REC を2回押す。

録音が始まります。

・録音中に本機を揺らさないでください。録音が正常に行われない可能性があります。
・USB機器に「CDREC01」というようなグループが自動的に作成されます。
・再生が終わると、録音も自動的に止まります。
・途中で録音を止めたいときは ■ を押してください。

その他の録音方法
・1曲だけ録音したいときは、その曲を再生中に[REC]を2回押してください。
・プログラムした曲順で録音したいときは、プログラム再生が停止中に[REC]を2回押してください。

曲を削除する

USB機器に録音されている曲を削除することができます。
・削除した曲は元に戻すことができません。よく確認してください。

曲を削除する前に、USB機器をUSB MEMORY端子に接続しておいてください。

1 ソース(音源)を「USB」にして、再生を始める。

2 削除したい曲を選ぶ。

3 REC を2回押す。

DELETE

リモコンで番号を選ぶには

数字ボタンを押します。

例:

曲番号	数字ボタン
5	5
20	≧10 ➡ (表示窓に_ _が表示されたら) 2 ➡ 0 または ≧10 ➡ (表示窓に_ _ _が表示されたら) 0 ➡ 2 ➡ 0
125	≧10 ➡ 1 ➡ 2 ➡ 5